

開催概要

会議名 日本こころの安全とケア学会第4回学術集会・総会
学術集会大会長 下里誠二（日本こころの安全とケア学会 会長）
学術集会実行委員長 木下愛未（信州大学学術研究院保健学系）
開催期間 2021年12月11日（土）～12日（日）
（12月10日（金） 前夜祭企画 18：00-20：00）

開催会場 Web 開催

（インターネット環境が必要となり、事前登録が必要となります）

開催テーマ 対話から生まれるケア - CVPPP がめざす当事者の安心

参加費 学会員 2,000 円
非会員 医療・福祉職 3,000 円
非会員 一般 2,000 円

Google フォームにより受け付けます。<https://forms.gle/Z3Q11DSQkmzrDcgs6> こちら
から申請後返信メールに記載された振込先に参加費をお振込みください。

問い合わせ

学術集会の連絡メールの送信先の変更、申し込み内容に関することについては
信州大学医学部保健学科 下里誠二
E-mail : sshimos@shinshu-u.ac.jp

入金に関する事など上記以外の学術集会に関する事、CVPPP インストラクター研修に
関することは

日本こころの安全とケア学会事務局
〒842-0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津 160
（担当：松尾康志・山崎京子）
TEL：080-8809-1103（学会専用） FAX：0952-51-1433
Email: jascmh.cvppp@gmail.com
<https://www.jascmh.com/>

日本こころの安全とケア学会第4回学術集会・総会の開催のご挨拶

本会は精神科医療の中でのケアの方法として生まれた包括的暴力防止プログラム (Comprehensive Violence Prevention and Protection Program:CVPPP)を主力事業として展開してきました。CVPPP が目指すものは当事者の安心ですが、ここにおいて大切にしたいのは対話によるケアのあり方です。現在のリカバリー概念を中心とする人間主義的としての新しい精神医療において共通するのは医療者が医療者であるという優位性から離れ、対話を重視する姿勢であることは、揺るぎのないところですが、緊迫した場面においてはそれでもやはり医療者主導になりがちです。CVPPP はこのような状況でさえも、対話を重視したケアを重視するものです。しかし、CVPPP の実践を重ねるほどについついアセスメントと称して批判的な判断をしてしまったり、話をする、が説明になっていたり、とそれは本当に難しいものであると感じられます。そこで第4回は果たして本当の意味での対話とはなにか、そして当事者の安心を目指すとはなにか、考えてみたいと思います。新型コロナウイルスの感染は今なお終わりの見えない状況にあります。本当であれば NHO 花巻病院に主催していただく予定をしておりましたが、本年度も Web 開催とし、理事会で運営させていただきます。昨年同様メイン会場を信州大学としました。特に特別講演の斎藤環さん（筑波大学医学医療系社会精神保健学・教授）、向谷地生良さん（(社福) 浦河べてるの家理事長/北海道医療大学特任教授）という有名なお二方をお招きできたのは、NHO 花巻病院の八木深院長はじめ病院の皆様のご支援のたまものであり、開催にあたり感謝の言葉もありません。厚く御礼申し上げます。また、演題発表は都立松沢病院にご担当いただきます。業者等の手を借りることなく手作りで進めてまいります。ご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、どうぞご理解いただき多数の参加をお待ちいたしております。

令和3年8月30日

第4回 日本こころの安全とケア学会学術集会・総会 大会長

下里 誠二

(信州大学学術研究院保健学系)

ご案内

1. 参加受付について

1) 受付時間・場所

本会は Web 開催になりますので事前に案内された URL より時間になりましたらお入りください。スマートフォンまたはタブレット、もしくは、カメラ・マイク機能付きのパソコンとインターネット環境が必要になります。インターネットの利用料は各自でのご負担となります。安定した受信のためには高速のインターネット回線を推奨いたします。

2) 受付について

受け付けは事前参加受付のみです。

Web 配信は申し込んだ方のみが視聴できます。複数名で同時に視聴する場合は視聴者数分の申し込みが必要になります。

Zoom によるオンライン配信ではインターネット環境により音声や映像の途切れなどが生じる可能性があります。また信州大学のインターネットシステムのトラブルなどが起こる可能性もあります。当日の配信が不可能になった場合には、後日の放送など、できる限りの対応をさせていただきますが不慮の事故による中断など、いかなる場合もご返金には応じかねます。

参加区分	参加費
会員（学術集会のみの方）	2, 0 0 0 円
非会員（専門職）	3, 0 0 0 円
非会員（一般）	2, 0 0 0 円

3) 学会参加証、領収証について

学会参加証、領収証は抄録集についています。

2. 開催中の注意事項

1) Web 配信には Zoom をメインで利用します。良質な環境維持のため、演者以外の方は、マイクはミュートにしてご参加ください。質問等で発言される場合は、手上げ機能をご利用いただき、司会者が指名後ミュートを外してご発言ください。ビデオはオフで構いませんが、発言時にはオンにしてください。インストラクターフォローアップ研修会にも参加される方は基本的にビデオをオンにしてください。研修対象プログラムに参加の時には必ずビデオをオンにしてください。

2) チャット機能での質問も受け付けますが、司会者が選択させていただくため、すべての質問にはお答えできないことがあります。後日質問と回答については可能な限り HP 上で公開したいと考えていますが、詳細は未定です。

3) オンラインでの開催になります。誹謗中傷、暴力的な発言は禁止です。特に年齢、カースト、障がい、民族、性同一性や性表現、国籍、人種、在留資格、宗教、性別 / ジェンダ

一、性的指向、従軍経験などの特性に基づいて個人や集団に対する暴力や差別を助長する言動は開催そのものを中止せざるを得なくなる場合もありますので絶対に行わないでください。

4) 講演・発表などのビデオ撮影・写真撮影・録音はできません。画像(デスクトップ)キャプチャなどを使用しての録画は認められていません。

5) 演題発表など複数の Zoom ID を利用する際にはどの会場への自由に入出りすることができます。

3. 学会総会について

12月11日(土) 11:50～12:20 学会総会を行います。会員の方はご参加下さい。

4. 座長の方へ

1) セッション開始30分前までには Zoom にお入りください。

2) セッションの進行は座長の先生にお任せしますが、限られた時間内に発表が円滑に進行するようにご配慮下さい。

5. 一般演題発表者の方へ

1) 発表時間について

下記発表時間・討論時間の厳守をお願いいたします

セッション	発表	質疑	総合討論
一般演題	10分	5分	なし
シンポジウム	15分	休憩(5分)	35分

2) 進行について

(1) 円滑な進行のため、時間厳守をお願いいたします。

(2) 事前に発表用のデータ(パワーポイントもしくはPDF形式)をお送り下さい。提出は12月6日(日)までに事務局(jascmh.cvppp@gmail.com)にお送り下さい。当日のパワーポイントもしくはPDFファイルの操作は座長が行います。時間になりましたらミュートを解除していただき、カメラをオンにしてお話しください。発表中のスライド移動については口頭で指示してください。

(3) 配信では著作権法上著作権の設定された著作物を無断で出すことはできません。発表資料については、著作権の設定された画像や映像、音楽を使用しないでください。また引用については引用個所を明示し誤りなく掲載し、引用の典拠について正確に省略せず表記してください。マーカーや協調などを演者が行った場合にはその旨を必ず示してください。

6. 演者(講師・シンポジスト)の方へ

1) PC 発表データについて

演者の方は念のため事前にデータ提出をお願いいたします。参加者に配布してよい資料はpdf形式で提供する予定です。

2) 配信では著作権法上著作権の設定された画像や映像、音楽を使用しないでください。また引用については引用個所を明示し誤りなく掲載し、引用の典拠について正確に省略せず表記してください。マーカーや協調などを演者が行った場合にはその旨を必ず示してください。

3) 操作は共有機能を利用して演者が行っていただきます。動画等をご利用の際には事前にテストをお願いいたします。その他、Zoom のブレイクアウト機能やその他のアプリによる掲示板機能などご利用の方は事前にお知らせください。

4) 本学術集会での発表内容は日本こころの安全とケア学会誌第4巻(令和4年発行予定)にて特集として掲載される予定ですのでご了承ください。掲載につきましては後日日本こころの安全とケア学会学術委員会からご連絡を差し上げます。

5) 発表時にお預かりしたデータは、本大会終了後、学術雑誌編集時まで保存させていただき、学術雑誌発表後に責任を持って消去いたします。

7. 日本こころの安全とケア学会からのお知らせ

1) 入会のご案内

ホームページ (<https://www.jascmh.com/application>) にて公開しております。

2) 録画に関して

トラブル等により後日期間限定配信等を検討する場合があります。そのため、発表内容を録画させていただいています。

プログラム概要

12月11日(土)	
9:00	オリエンテーション
9:10～9:20	開会式
9:30～10:30	【基調講演】
10:40～11:40	企画1 対話会1 ホスト 西谷博則(本会副会長)
11:50～12:20	総会
	休憩
13:00～14:00	演題発表(運営:都立松沢病院)
14:10～15:10	特別講演1 向谷地生良さん((社福)浦河べてるの家理事長/北海道医療大学特任教授) テーマ:「当事者研究の実践から対人援助職が学ぶもの」
15:20～16:20	企画2 調整中
12月12日(日)	
9:00～9:10	オリエンテーション
9:10～10:10	シンポジウム CVPPP 研修管理委員会企画
10:20～11:20	【特別講演2】 斎藤環さん((筑波大学医学医療系社会精神保健学教授) テーマ:調整中
11:20	閉会式